

地区番号 第  $\frac{23}{210}$  号

着手年度 平成30年度

平成30年7月豪雨災害 平成30年7月5日～7日発生

# 総領横山農地災害復旧工事仕様書

監督員の 職名及び氏名	主任技師 有田健一郎
----------------	------------

事業主体 庄原市  
地区名 総領横山  
工種 田  
施工場所 庄原市総領町下領家

# 特記仕様書

## 第 1 章 総 則

### 第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、**23/210 総領横山農地** に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書（平成30年7月 広島県）ただし、「提出」から「提示」となった事項に関して、監督職員からの請求があった場合は、提出しなければならない。
  - ・その他関連規格類

### 第 2 節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- (1) 請負金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間
- (7) 平成30年11月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間

### 第 3 節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、前節（1）に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務をすることができる。

ただし、平成30年11月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあつては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。

  - (1) 兼務する工事が公共工事であること
  - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く。）以内であること
  - (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、請負金額が3,500万円以上8,000万円未満（建築一式工事にあつては、7,000万円以上8,000万円未満）の工事で密接な関係があり、同一の建設業者が同一の場所又は、近接した場所で施工する公共工事において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について兼務することができる。

ただし、平成30年11月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあつては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。

- (1) 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
- (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
- (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、兼務できないものとする。
  - (1) 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
  - (2) 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
  - (3) その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

#### 第 4 節 主任技術者の配置要件等

広島県共通仕様書1-1-3-2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」及び「6. 誓約書」については、入札条件又は入札公告に定める配置技術者の兼務の要件に従うこと。

### 第 2 章 施工条件

#### 第 1 節 盛土

##### 1 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、**28 m<sup>3</sup>**（地山土量）については当該工事に流用するものと見込んでいる。

#### 第 2 節 建設副産物

##### 1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

### 第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意書等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

平成 30 年度

23/210 総領横山農地 災害復旧工事

庄原市 総領町下領家

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

## 積算情報

工事名	23/210 総領横山農地 災害復旧工事		
執行年度	平成 30 年度	諸経費区分	農林 平成30年度
工種区分	ほ場整備工事	変更回数	
単価適用年月日	平成31年 2月 1日付 農林・林道	単価地区	49:庄原市(旧総領町), 三次市(旧甲奴町)
機損適用年月日	平成30年度 農林	歩掛適用年月日	平成30年10月 農林

## 補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 補正無し 現場管理費 …………… 補正無し
イメージアップ経費	設定区分無し
冬期補正	設定区分無し
緊急工事補正	設定区分無し
前払支出割合区分	0%～5%以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ほ場整備工事02	1	式				
A箇所	1	式				処:
土工	1	式				処:
掘削 小規模 土砂 標準以外	25	m3			P 1号	
床掘り 土砂 小規模	6	m3			P 2号	
機械併用埋戻(小規模土工) 振動コンパクタ(I) 砂質土	2	m3			単 3号	
機械併用盛土(小規模土工) 振動コンパクタ(I) 砂質土	14	m3			単 4号	
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 13.0km以下 DID区間無 刈付損耗費(良好)含む	15	m3			P 5号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (有)中田建設 山津田土砂埋立地 受入地 庄原市春田町	15	m3				処:
法面工	1	式				
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	13	m2			P 6号	
畦畔復旧	10	m			施 7号	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
土留工	1	式				
ふとんかご 設置 階段式 50cm×120cm	40	m			P 8 号	
止杭打込	10	本			P 9 号	
暗渠排水工 φ50 (0.3m×0.3m)	0.8	m			単 10 号	
B箇所	1	式				
排土	1	式				
掘削 小規模 土砂 標準以外	11	m3			P 1 号	
仮設工	1	式				
敷鉄板工	1	式				
敷鉄板設置	188	m2			施 11 号	
敷鉄板撤去	188	m2			施 12 号	
敷鉄板賃料 22×1524×3048 供用日数11日	41	枚			施 13 号	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材の運搬 10kmまで 往復計上	32.88	t			施 19 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				金銭的保証を必要としない
	1	式				



## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
消費税等相当額	1	式				
合計						

【 第 1 号 施工パッケージ 】							
掘削 小規模 土砂 標準以外							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			25.18				
小型バックホウ(クローラ) [標準・排対:2次] 標準バケット 山積0.13m3 [平積0.10m3]			25.18				
【労務】			67.46				
運転手 (特殊)			67.46				
【材料】			7.36				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			7.36				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂 [J6] = 7 施工数量 標準以外			[J2] = 5	施工方法 上記以外(小規模)			

【 第 2 号 施工パッケージ 】							
床掘り 土砂 小規模							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			23.78				
バックホウ(ローラ型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準バケット 山積0.28m3[平積0.2m3]			23.78				
【労務】			69.40				
運転手 (特殊)			37.51				
普通作業員			31.89				
【材料】			6.82				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			6.82				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5	施工方法 上記以外(小規模)			

【 第 3 号 単価表 】						
機械併用埋戻(小規模土工) 振動コンパクタ(I) (砂質土 , )						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.1	m3			P 14 号	
埋戻 人力まき出し 砂・砂質土 振動コンパクタ(区分 I)	1	m3			施 15 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 4 号 単価表 】						
機械併用盛土(小規模土工) 振動コンパクタ(I) (砂質土 , )						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.1	m3			P 14 号	
盛土 人力まき出し 砂・砂質土 振動コンパクタ(区分 I)	1	m3			施 16 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 5 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 (13.0km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む )							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			27.15				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級			27.15				
【労務】			61.40				
運転手 (一般)			61.40				
【材料】			11.45				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			11.45				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [JD] = 11 運搬距離 13.0km以下			[J2] = 5 [J4] = 1	積込機種・規格 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無 DID区間無			

【 第 6 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 ㄱ質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し , 現場制約無し )							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			14.90				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排対型1,2,3次 低騒音			14.90				
【労務】			73.28				
普通作業員			32.74				
運転手(特殊)			27.65				
土木一般世話役			12.89				
【材料】			11.82				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			11.82				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 整形箇所 盛土部			[J2] = 2	法面締固めの有無	法面締固め無し		
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 2	土質 ㄱ質土、砂及び砂質土、粘性土			

【 第 7 号 施工単価表 】						
畦畔復旧						10 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
バックホウ運転(賃料) クロー型 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35) 排対型:1次基準		日				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [Xc] = 2 バック材規格区分 排対型:1次基準						



【 第 8 号 施工パッケージ 】							
ふとんかご 設置 階段式 50cm×120cm							
1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			6.83				
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型:2次基準] 標準バケット 山積0.8m <sup>3</sup> [平積0.6m <sup>3</sup> ]			6.83				
【労務】			33.46				
普通作業員			18.67				
特殊作業員			5.71				
運転手(特殊)			5.04				
土木一般世話役			4.04				
【材料】			59.71				
割ぐり石 200～150mm			26.16				
角形じゃかごパネルタイプ GS-3, 線径4.0(#8) 網目13cm, 高50cm, 幅120cm			24.88				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			2.29				
その他(材料)							

【 第 8 号 施工パッケージ 】 (続 き)

ふとんかご 設置 階段式 50cm×120cm

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 作業区分 設置			[J2] = 2	ふとんかご種別 階段式			
[J3] = 2 ふとんかご規格 50cm×120cm			[y1] = 4	かご規格 GS-3 線径4.0mm(#8) 網目13cm			

【 第 9 号 施工パッケージ 】							
止杭打込							1 本 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			77.67				
普通作業員			77.67				
【材料】			22.33				
<杭丸太>松・カラ松 長さ1.5m×末口9cm,皮付 1・2等込			22.33				
【端数調整】							

【 第 10 号 単価表 】						
暗渠排水工 φ50 (0.3m×0.3m)						1 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
暗渠排水管布設 暗渠排水管(定尺管) φ50~75	1	m			施 17 号	
ポリエチレン無孔管 呼径50mm	1	m				
再生クラッシュラン 40~0mm	0.108	m <sup>3</sup>				
暗渠排水工(被覆材投入) 碎石	1.3	m			単 18 号	
計						
単位当たり						

【 第 11 号 施工単価表 】						
敷鉄板設置						1,000 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クレーン機能付)運転(賃料) クローラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:2次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [Xc] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準						

【 第 12 号 施工単価表 】						
敷鉄板撤去						1,000 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クレーン機能付)運転(賃料) クローラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:2次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [Xc] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準						

【 第 13 号 施工単価表 】						
敷鉄板賃料 22×1524×3048 ( , 供用日数11日 )						1 枚 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
(賃料)鋼板 22×1524×3048, 802kg/枚 90日以内	1	枚				
(賃料)鋼板 22×1524×3048, 802kg/枚 整備費	1	枚				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 敷鉄板の種類 22×1524×3048			[B] = 11.000 日		供用日数	
[C] = 1 整備費の有無 有			[D] = 0.000 t		不足分弁償金数量	

【 第 14 号 施工パッケージ 】							
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準) <span style="float: right;">1 m3 当り</span>							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			32.28				
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型:2次基準] 標準バケット 山積0.28m3[平積0.2m3]			32.28				
【労務】			57.30				
運転手 (特殊)			57.30				
【材料】			10.42				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			10.42				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)			



【 第 15 号 施工単価表 】						
埋戻 人力まき出し (砂・砂質土 , 振動コンパクタ(区分 I) )						10 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
縮固め労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 作業・施工区分 埋戻 人力まき出し		[B] = 1	土質区分 砂・砂質土			
[C] = 5 縮固め区分 振動コンパクタ(区分 I)						

【 第 16 号 施工単価表 】						
盛土 人力まき出し (砂・砂質土 , 振動コンパクタ(区分 I) )						10 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
縮固め労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業・施工区分 盛土 人力まき出し			[B] = 1 土質区分 砂・砂質土			
[C] = 5 縮固め区分 振動コンパクタ(区分 I)						

【 第 17 号 施工単価表 】						
暗渠排水管布設 暗渠排水管(定尺管) φ50~75						100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		人				
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 1 資材名 暗渠排水管(定尺管) φ50~75						

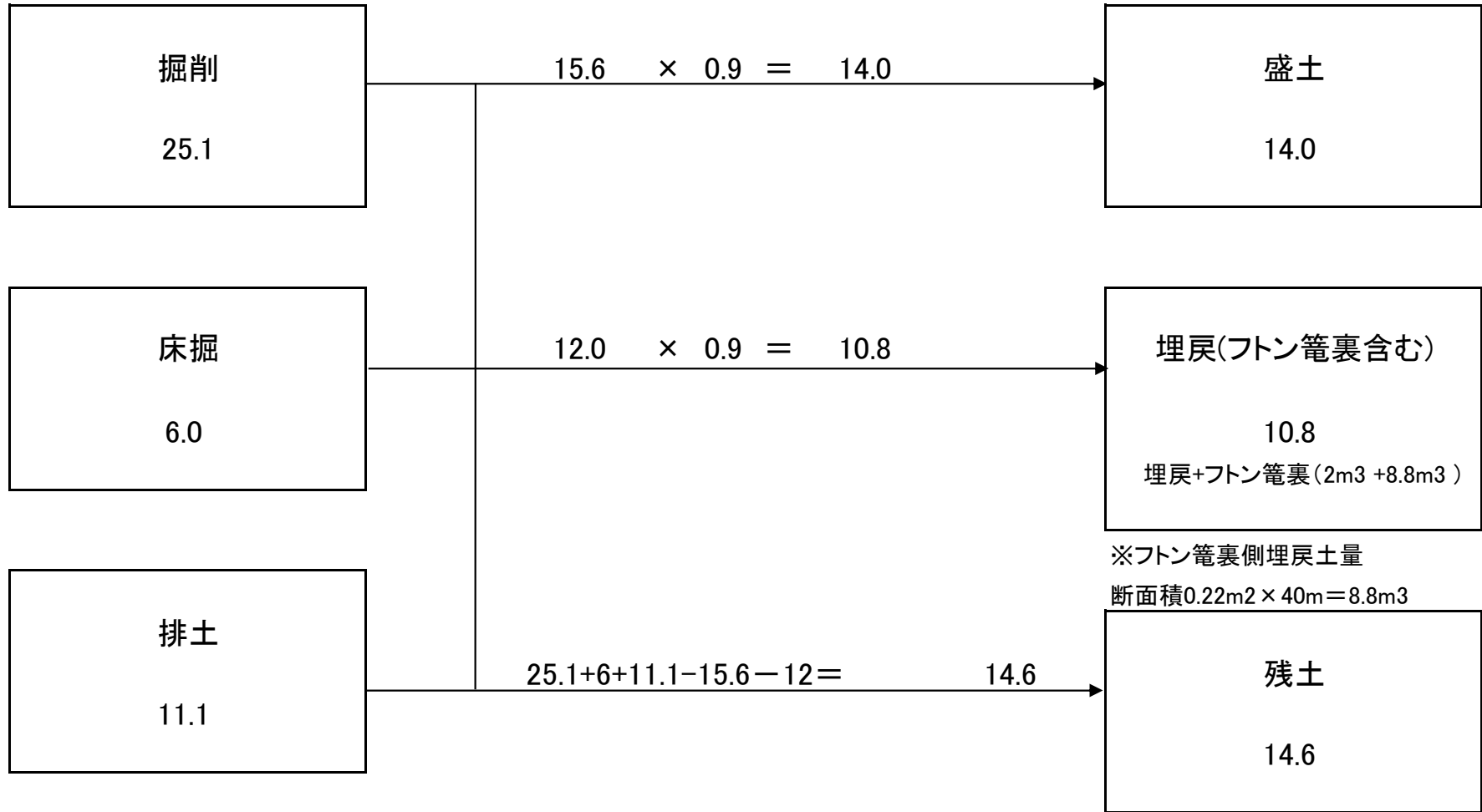
【 第 18 号 単価表 】						
暗渠排水工（被覆材投入） 砕石						1,111.111 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
運転手（特殊）		人				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油		l				
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型:2次基準] 標準バケット 山積0.28m3 [平積0.2m3]	1.5	供用日				
普通作業員		人				
補助労務 諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 19 号 施工単価表 】						
仮設材の運搬 10kmまで 往復計上						1 t 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仮設材輸送運賃料金 10kmまで 製品長12m以内	2	t				
積卸し費(敷鉄板) 積込又は取卸	2	t				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[C] = 1 運搬距離 10kmまで			[D] = 1 製品長 12m以内			
[E] = 1 運搬費の計上区分 往復計上			[F] = 3 仮設材(敷鉄板除く)の積卸し区分 計上しない			
[F1] = 1 敷鉄板の積卸し区分 基地仮置場積込+取卸			[G] = 0.000 冬期割増率			
[H] = 0.000 深夜早朝割増率						

# 数量計算書



## 土量配分表







計第 2 表 法 面 工		数 量 計 算 書										備 考		
種別 番号	距 離	畦 畔 築 立			法 面 整 正									
				m	L	平均	m2							
No.0					1.3									
+3.5	3.5			3.5	1.3	1.30	4.6							
+10.0	6.5			6.5	1.3	1.30	8.5							
合 計	10.0			10.0			13.1							

計第 3 表 土 留 工 数 量 計 算 書													備 考
種別 番号	距 離	フ ト ン 籠		杭			暗 渠 排 水 工						
			段数	m2			本			m			
No.0													
+3.5	3.5		4.00	14.0			3.5			0.8			
+10.0	6.5		4.00	26.0			6.5						
合 計	10.0			40.0			10.0			0.8			

